

はたらく・・・社会人になる

副校長 笠原 丈史

9月8日～10日に、1年生の第1回目の職場見学会が行われました。例年は5月に保護者の方も一緒に参加していただき実施されていた見学会ですが、新型コロナの影響でようやく9月になってから生徒のみの見学という形で実施することができました。保護者の皆様には、今回は見学会ではなく説明会という形で、見学先事業所の方からの講演を企画させていただきました。我が子の「働く」こと、「自立する」ことなどを改めて考えるよいきっかけになったのではないかと思います。1年生の皆さんは、これから予定されている職場実習や見学会と併せて、「働く」ということ、「自立する」ということをしっかりと考えて、自分に適した進路を見付けていってもらえればと思います。2年生、3年生も同じように経験し、考え、自分の進路決定に向けて今も努力を続けているところだと思います。

さて、本校は、卒業後に「働く」ことを通して、「自立」し、「自己実現」を目指していくことを目標にしていますが、生徒の皆さんは「働く」ということを、どのように考えているのでしょうか。「生活をしていくためのお金(給与)を得るために仕事をする」ということでしょうか。もちろん、これも正しいことで、自分にとっての明確な目的になると思います。でも、それ以外にも「働く」意味はたくさんあるのではないかなと思います。

経営学者で、最近流行り(?)の「マネジメント」で有名なピーター・ドラッカーの言葉に、「企業の目的は何か?利益は、目的ではなく手段である。企業とは社会のための道具であり、社会のための組織である。」というものがあるようです(「企業」とありますが、「会社」や「事業所」などとも言えるかと思います)。

皆さんは、何らかの「企業」に相当する組織に所属して働いていくことになりますが、ドラッカーの言葉によれば、企業自体の目的は「社会のため」であり、利益(お金)を得ることは手段ということになります。例えば、企業などが製品や商品を生産するのは、それを購入し使う他の企業やお客様のためなので、これ自体が「貢献」していることになります。そして、その活動によって得られた利益で自社の経営の維持・拡大を図りながら更に世の中に貢献する、社員の生活を支える給与の支払いなどを行い社員(働く人たち)にも貢献していることになります。企業の利益が上がれば、社会全体への還元や社員への給与などが向上していくことになるので、「利益」を求めることを手段として、社員や他の企業や社会全体への貢献を挙げていくことになります。

このことは、それぞれの個人としても言えるのではないかと思います。つまり、皆さんが「働く」ことの目的は「企業や社会に参加し、貢献するため」であり、その結果として得られる給与(お金)は生活し社会に貢献するための「手段」ということになるかと思います。社員(呼び方は色々ですが...)である皆さんが「働く」こと自体が所属する企業に貢献していることになりますし、その働きが他の企業などやお客様、社会全体の向上にもつながっていくので、自分のために働いているようで、実は「働く」ということは社会に大きく貢献することになるのです。さらに、働いて得られた給与で生活していく中で行う消費活動(これ自体は、やはり自分の生活の質の向上のためだと思います)は、その製品や商品を作った企業、その企業が貢献している他の企業などにも貢献していることになります。また、給与を得ること、消費することは税という形で住んでいる町や国のために貢献することになります。

社会の一員として何らかの役割や責任をもって生活することは、自分のためでもあり、他者のためでもあり、会社のためでもあり、社会全体のためでもあるのだと思います。「与えてもらう」だけではなく「与える」ことができる人、単に「働く人」ではなく社会の一員としての自立した「社会人」に成長していつくれることを大いに期待しています。

○1年生

二つ橋スクールライフ

9月8日（火）～10日（木）に第1回目の職場見学会がありました。今回は就労支援の事業所で働く練習をしている人の様子を見学してきました。「働く練習」とはどういうものを肌で感じることができました。9月17日（木）には鎌倉・江ノ島方面へ遠足に行きました。1年生として初めての校外での活動となり、天候にも恵まれ、各クラス2班に分かれ、江の島の展望台や長谷寺、小町通などそれぞれ事前に計画したコースを見学し、楽しい一日を過ごしました。

後期から始まる最初の現場実習は、友達や先生のサポートのない状況で働きます。自分の課題や目標にむけて、どれだけできるのかを試してきてほしいと思います。単に「うまくできた。」「できなかった。」という感想で終わらないよう、特に事後学習で「働き続けるために」を意識して取り組めるよう支援していきたいと思います。

○2年生

イレギュラーな形で始まった今年度ですが、生徒諸君は学校生活や前期現場実習にうまく取り組んでくれました。

後期は、自分が何のために学習や実習に取り組んでいるのか、卒業後はどんな生活を送り、働き続けるためには何が必要なのかを考え、卒業後のなりたい自分の姿をイメージしながら、目の前のやるべきことや課題に向き合ってほしい、そう願っています。生徒のよりよい今後について、保護者の方ともご相談しながら一緒に考えていきたいと思っています。

○3年生

後期が始まりました。短い前期でしたが、卒業後の進路に向けてそれぞれ実習や見学、面接等を行うことができました。進路先からは、自分のよさや課題を指摘していただき、将来を考える貴重な機会として感謝しています。

卒業まで残すところあと5か月となりました。今後の行事や事柄には「最後の○○」といった「最後」という言葉が付くことが多くなります。何気ない日常生活の中で、「最後の学校生活」として生徒の皆さんには充実した日々を過ごしてほしいと願っています。二つ橋14期生として笑顔で卒業式を迎えられるよう、職員一同、まとめの支援をしていきたいと思っています。

○保健室

夏の暑さもおさまり、ようやく秋らしくなってきました。過ごしやすい気候のおかげで、校庭で気持ちよくスポーツを楽しんでいる姿が見られます。体力づくりなど適度な運動にチャレンジしてみたいでしょうか。一方で秋は気温差が激しいため、かぜをひきやすくなります。たくさん体を動かして汗をかくので、体が冷えてしまわないように、汗はタオルなどでふくこと、下着を着て上着で体温調節をすることなどを心がけましょう。

9月に入り健康診断も始まりました。例年とは異なる時期の実施となっております。受診のおすすめを受け取り、医療機関を受診されましたら、受診報告書の記入と学校への提出をお願いいたします。